



現役大学生社長に聞く。大学生のSNS事情

～事業者必見！いま見てほしい知ってほしい情報発信！～

- 日時 12月13日(火) 講義 午後2時～
相談会 午後3時～7時
- 場所 南阿蘇村役場 久木野庁舎 集会ホール
- 内容 震災後激減した観光客を呼び戻すため、日々の営業状況など村の情報を無料で発信しませんか？今からでもできるSNSの最新事情を、現役大学生起業家であり、SNSを使った情報発信アドバイザーでもある上村健成さんに伺います。

■参加費 無料

〈問い合わせ〉 南阿蘇村観光PR事業実行委員会 南阿蘇村復興チーム「力(ちから)」
Tel (67) 2377 メール: team-power2016@minamiaso.sakura.ne.jp

～上村くんのメッセージ～

「高森中央小学校出身の上村と申します！今、熊本の大学に通いながら全国でデザインの仕事を中心に活動しています。小学生のとき4年間高森町に住んでいたこともあり、今回このようなご縁をいただき大変ありがたく思っています。年齢に関係なくどなたでも楽しめるインターネット(SNS)の使い方をお伝えすることで、少しでも南阿蘇の復興に向けて力になれるように全力を尽くしたいと思っております！」

消費者行政に 関する 意思表示

近年、悪質業者の手口は年々複雑かつ巧妙化しており、消費生活相談件数は年々増加しています。本村では平成22年度から専任の相談員を配置し、問題解決のための助言や関係機関への斡旋など、消費者保護に努めております。

また平成25年度からは高森町と本村の区域内における在住者などに係る消費生活相談業務を広域的に処理することにより、相談業務の効率化ならびに消費生活における安全性および利便性を向上させております。

今後も継続して、消費者被害を未然に防ぐための啓発活動の推進、専任相談員の配置による相談体制の充実を図ってまいります。

平成28年12月1日
南阿蘇村長 長野敏也



給湯器の貯水タンクの転倒について
大きな地震が起きて初めて見つかる設置不良「熊本地震の相談より」

熊本地震に関連して、電気やガスによる温水器や自然冷媒CO₂ヒートポンプ給湯器などの給湯設備の貯水タンクが倒れたり、傾いたりして被害を受けたという相談が寄せられています。貯水タンクの転倒に関して寄せられた相談の8割が、設置工事の不備を問題としたものでした。具体的には貯水タンクの足部分を固定するため、基礎に埋め込んで使用する「アンカーボルト」のサイズや個数、基礎部分への固定方法が、設置の条件を満たしていないというものです。

貯水タンクは、それ自体で立っていることができ、脚部もカバーで覆われているため、設置不良があっても外観からは判断しにくく、今回の地震で転倒するまで発見されにくいという特徴があります。

消費者へのアドバイス

- (1) 現在給湯器を設置している場合
 - ① 給湯器の設置がメーカーの設置説明書の通りになっているか確認しましょう。
 - ② もし設置説明書通りの工事がなされていなかった場合は、設置業者にその旨を伝えて、しっかりと固定してもらいましょう。
 - ③ 当初の工事が設置説明書通りになされていても年月の経過により固定が緩む可能性もあります。心配な点があれば、設置業者に点検を依頼しましょう。その際、点検費用の有無も確認しましょう。
- (2) これから給湯器を設置する場合
 - ① 設置説明書通りの工事を行っているかを、設置業者と共に確認することが大切です。
 - ② 設置時に渡された書類は、その給湯器を使用している間は保管しましょう。

巡回相談日

12月13日(火) 白水保健センター相談室
12月20日(火) 長陽中央公民館

【お問い合わせ】
南阿蘇消費者相談室
Tel (67) 2244
相談日 火曜・木曜日
午前10時～午後3時
久木野庁舎